

広報



特集

まちのトップアスリート P2~6

おめでとうございます P7 ~ 8

トピックス P9

エコミュージアム通信 P11

キラリ健やかココロとカラダ P15

ひたちおたてくてくウォーク P21

園児たちのギャラリー P22

平成 26 年(2014)

10 月号

No.635

【かなさ笑楽校で稲刈り体験】



特集 まちのトップアスリート

明日へはばたけ 夢への挑戦

全国大会・関東大会などの大舞台を経験した、「常陸太田のアスリートたち」を紹介します



1500 m 全国 2 位の快挙!

MASANORI FUKUSHIMA

福島正訓

瑞竜中陸上部 3 年



「全国中学駅伝で優勝を」

「全国大会の 1500m で 2 位になったのはうれしいですが、関東大会と同じレース運びになってしまい、ラスト 1 周で優勝した選手に抜かれて残念でした。今年度の瑞竜中駅伝メンバーはベストメンバーがそろっています。これから行われる駅伝で全国 1 位の夢をかなえられるよう頑張ります。練習では、ジョギングを大切にしてフォームを意識しています。今後は 3000m でも全国トップレベルを目標に、駅伝でも頑張っていきたいです」





3000 mで全国大会出場！

YOHHEI KATANE

片根洋平

瑞竜中陸上部3年

「駅伝で全国一を目指す」

「初めて全国大会に出場しましたが、みんな速いのでビックリしました。関東大会では、前半スローペースで自分のベストタイムを出すことができませんでしたが、全国大会では関東大会よりもタイムが伸び、とてもうれしかったです。練習では、毎日10kmのジョギングを行っています。また、瑞竜中のライバルたちとお互い競い合いながら、全国の強豪に挑戦していきたいと思っています。まずは、11月に行われる駅伝大会に集中し、全国1位を目指したいです」



3000 mで関東大会出場！

Ryusei SUZUKI

鈴木流世

瑞竜中サッカー部3年

「初めて関東大会に出場し、とても緊張しました。大会では、序盤のスローペースで、自分のペースをつかむことができず残念でした。これからは、駅伝大会に向けて頑張っていきたいと思っています。練習では、福島君・片根君に負けないように頑張っています。駅伝大会では、ベストを尽くして3kmを走りきりたいと思います」



瑞竜中陸上部の皆さん

陸上部の顧問になって2年目になります。生徒には、まだまだこれから輝く未来がありますので、中学生にあった練習とケガをしないことを心がけて指導しています。練習では、ジョギングの大切さや走るときの姿勢を特に指導しています。福島君は1年生のときから関東大会やジュニアオリンピックに出場。また、片根君は、3年連続関東大会に出場しお互い良きライバルになりました。駅伝大会では、今回出場した3人を含め6人のメンバーで試合に臨みます。生徒には中学生最後の大会になりますので、悔いのないよう頑張ってください。



瑞竜中 陸上部
顧問 白井 由美 先生

「社会人になっても競技を続けていきたい」

「高校では、陸上部のコーチのすすめもありハンマー投げに挑戦しました。ハンマー投げは、大変難しい競技で、重たいハンマーを高回転で安定的に投げる技術力が必要です。また、投げる瞬間、背筋に負荷がか

かります。そのため投げるときに体の軸がブレないように意識しながら練習をしています。関東大会では、残念ながら予選通過はなりませんでしたが、就職先にも陸上クラブがありますので、競技を続けていきたいです」



高星雅人

masato takahoshi

佐竹高陸上部3年



男子ハンマー投げ
関東大会出場

「これからも弓道の道を」

「弓道部への入部のきっかけは友達のすすめでした。高校生最後の年に県大会2位の成績を収め、国体の県代表選手3人のなかの1人に選ばれとてもうれしいです。初めての大きな大会だったので自分にとって貴重な経験になりました。大会では、近的と遠的の競技があり、近的は射距離28mでの中数を、遠的は射距離60mで得点を争う競技。大会ではベストを尽くしましたが、みな強豪ぞろいで予選通過はなりませんでした。弓道は大人になってもできる競技ですので、これからも続けていきたいです」

弓道で国体の県代表

kazuki oomori

大森一輝

佐竹高弓道部3年



「社会人ソフトボールで全国大会出場が目標」

「メンバー一丸団結して県予選を突破し、関東大会に出場できとてもうれしいです。県予選では、県内の実業団など並みいる強豪チームに勝利。決勝では、残念ながら昨年の優勝チームに負けてしまいましたが、良い経験になりました。メンバーの大半は、佐竹スポーツ少年団のOBで、社会人になりバンブーで活躍しています。仕事があるため練習がなかなかできませんが、試合が練習と思えば1試合1試合大事にしています。また、社会人ソフトボールは、スポーツ指導員がいないと大会に出られない厳しいルールがあり、メンバーの中に資格者がいてチームを支えています。来年こそは、全国大会に出場できるよう頑張りたいです」



佐竹南台バンブーの皆さん

佐竹南台バンブー

社会人ソフトボール

太田中弓道部



男子弓道部
3年連続関東大会出場!

後藤 龍さん ryu goto 3年

「1年生から3年連続関東大会出場という結果を残す事ができました。今年の関東大会では、良い結果は残せませんでしたが、3年間の集大成として力の限りを尽くしました。高校に進学しても弓道を続け、『一射入魂』の精神で何事にも全力で取り組んでいきたいです」



上岡 世弥さん seiya kamioka 2年

「関東大会では自分の100%の力を出すことができずに終わってしまいました。これから行われる新人戦に向けて練習をし、強い精神力を持ち続けられるよう一本一本を丁寧に引く練習をして、結果を残せるよう頑張りたいです」



黒澤 航海さん wataru kurosawa 2年

「うまくいかないときもありましたが一生懸命取り組み、関東大会に出場でき、今までとは比べものにならない喜びを感じました。8射1中で予選敗退でしたが貴重な経験ができました。これから新人戦がありますので、県大会で団体入賞できるよう、新主将として部を引っ張っていきたいです」



津羽 美咲さん misaki tsuha 3年

「関東大会では8射5中でした。団体・個人ともに決勝に残れず悔しい思いをしましたが、女子弓道部にとって初めての関東大会出場は、とても良い経験になりました」



魚住 百華さん momoka uozumi 3年

「女子弓道部は、今年初めて関東大会という夢の舞台に立てました。本番では、思いのほかリラックスして『自分らしい射』ができたと思います。私は、この太田中弓道部を誇りに思います。お世話になった先生方や先輩たちに感謝の気持ちでいっぱいです」



佐々木 朗子さん akiko sasaki 2年

「関東大会ではとても緊張し、自分自身が満足する結果ではありませんでした。来年も関東大会に出場できるように『正射必中』を目標に日々努力していきたいです」



女子弓道部
団体で関東大会初出場!



太田中弓道部の皆さん

太田中に弓道部が発足し4年が経過しましたが、3年連続で関東大会に出場し、今年は、女子も初めて団体戦に出場でき、とてもうれしいです。弓道は、体力づくりはもとよりメンタルが7割とも9割とも言われているほど精神面に重きが置かれているスポーツです。技術も大切なことですが、そこに心の働きが伴っていなければ本当の意味での実力はついてはくれません。県内には、全国1位になった強豪校がいます。しかし、日々の努力により明日の道が開けると思いますので、生徒には、上を目指し頑張してほしいです。



太田中弓道部
顧問 佐々木和行先生

太田一高陸上部 関東大会で健闘

走り高跳び / 4 × 400m リレー

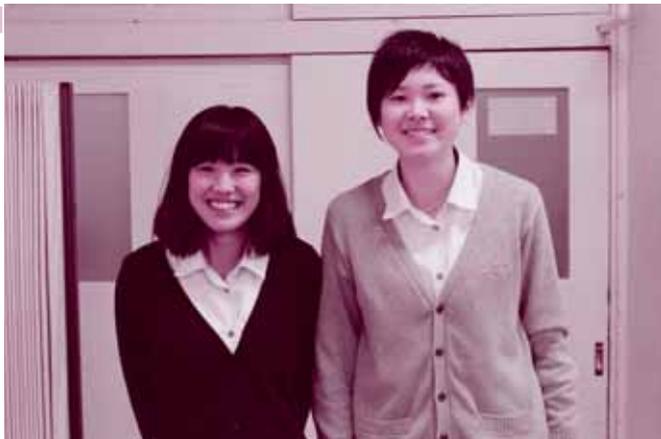
中振 歩美 さん ayumi nakafuri 3年

「高校生最後の大会で自分の目標を達成でき、とてもうれしいです。後輩には、関東大会以上の舞台を目指し頑張ってもらいたいです」

400m ハードル / 4 × 400m リレー

片根 凧彩 さん NAGISA KATANE 3年

「3年間の集大成として楽しく走ることができました。この経験は今後の人生においてプラスになると思います」



関東大会に出場した太田一高陸上部の(左から)片根凧彩さん、中振歩美さん

4 × 400m リレー

岩田 美紀 さん miki iwata 2年

「これからもっと一人一人の走力を上げ、先輩たちがつないできた関東大会に出場できるよう頑張りたいです」

4 × 400m リレー

篠原 由妃 さん yuki shinohara 2年

「新メンバーでレースに臨み不安もありましたが、自分らしい走りが出てうれしいです。日々の練習を大切にしていってベスト更新できるよう頑張ります」

800m / 4 × 400m リレー

川又 咲里奈 さん sarina kawamata 2年

「長距離を主な種目として活動してきましたが、リレーにも出場できとても貴重な経験ができました」

4 × 400m リレー

加藤 美季 さん miki kato 1年

「とても不安で緊張し自分の走りができませんでした。これからもっと練習して、また関東大会に出られるよう頑張っていきたいです」



関東大会に出場した太田一高陸上部の(左から)篠原由妃さん、岩田美紀さん、山崎詩織さん、加藤美季さん、川又咲里奈さん

4 × 400m リレー

山崎 詩織 さん shiori yamazaki 1年

「これからもっと練習して中振先輩や片根先輩のように思い切った走りや粘り強さをもった走りができるよう頑張りたいです」

太田一高定時制

ソフトテニス部

ソフトテニスで全国大会へ

「高校生活最後の全国大会でしたが、初めて初戦を突破することができ、良い思い出を作ることができました。来年は、

後輩たちも頑張ってもらいたいです。【増子さん/写真⑥】3度目の全国大会に出場でき、昨年より良い結果を残すことができました。活動をしてくれた人たちへの感謝の気持ちでいっぱいです。【木村さん/写真⑥】」



増子英樹 さん 4年
hidetoshi mashiko

木村隼人 さん 3年
hayato kimura

太田一高水泳部

50m 自由形で関東大会へ



野田詩織 さん
shiori noda 2年

「昨年は、タイムが伸びず、届かなかった関東大会に今年は出場できとてもうれしいです。関東大会は他県開催で緊張しましたが、強い選手の中で競技ができて良い経験になりました。これからオフシーズンですので、筋トレや基礎体力をつけ来年も関東大会に出場し、今回よりも良い成績が出せるよう頑張っていきたいです」

全国高校将棋竜王戦3位

8月24日・25日に福岡市の電力ビル共創館で行われた、第27回全国高等学校将棋竜王戦全国大会で、太田一高1年の上村友大さんが3位に入賞しました。

上村さんは、「福岡県のおいしい料理や伝統ある名所からパワーをもらって、全国大会3位という自分でもビックリするような結果



上村 友大さん

が得られ、とてもうれしいです。来年こそは全国1位になりたいです」と話してくれました。

全国高校弁論大会に出場

7月29日・30日、土浦市民会館で第38回全国高等学校総合文化祭・第60回文部科学大臣旗全国高等学校弁論大会が開催され、太田一高3年の高橋卓さんが弁論部門に出場しました。高橋さんは、聴衆を前に、「ユース・ギャランティー」と題して発表。就職活動で苦戦した「いとこ」の話や日本



高橋 卓さん

の失業率、希望が大企業に偏っている現状などを踏まえ、若者への就職保障制度の必要性について熱弁をふるいました。

全国高校囲碁選手権に出場

7月22日から24日に、東京都千代田区の日本棋院会館で行われた、第38回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会に、太田一高3年の菊池理加さんが出場しました。菊池さんは、「初めての全国大会で、とても緊張しましたが楽しく囲碁を打つことができました。1次リーグでは、全国高校総



菊池 理加さん

合文化祭の優勝者に当たり1勝2敗と残念でしたが、進学しても囲碁は続けていきたいです」と話してくれました。

全国高校総合文化祭(囲碁)出場

7月30日・31日、水戸市の県武道館で行われた第38回全国高校総合文化祭の囲碁部門において、太田一高3年の高柿黎さんが都道府県団体戦(男女混合)に副将として出場しました。

高柿さんは、「個人戦よりも団体戦の方が好きだったので楽しく囲碁を打つことができました。結果は満



高柿 黎さん

足ることができない面もあります。他の選手の考えや発想などを知る貴重な体験になりました」と話してくれました。

全国高校総合文化祭・吟詠剣詩舞部門に出場

「文化部のインターハイ」と呼ばれる全国高校総合文化祭。7月30日に結城市民文化センターで行われた吟詠剣詩舞部門に太田二高2年の宇留野朱璃さんが茨城チームの一員として出場しました。宇留野さんは、1200人の観衆を前に、漢詩や和歌の「吟詠」にあわせて、剣や扇を手にして舞う「剣詩舞」を披露しました。



宇留野 朱璃さん

長寿を祝う

本市で今年100歳を迎えた方は24人、101歳以上の方は51人いらっしゃいます。最高齢は木内清子さん（栄町）の107歳です。
 また市では、高齢の方に対し、長寿を祝福するとともに、社会に貢献された労をねぎらうため、米寿、白寿、100歳以上の皆さんにお祝いを差し上げています。敬老の日に当たり、大久保太一市長が訪問して長寿を祝したお二人をご紹介します。



7月で100歳に
海老根みつさん
(下利員町)



ひ孫と一緒に
も感謝し
ています。

家族の作ってくれた食事を食べ、毎日欠かさずに新聞を読んでいます。普段は、近所の公民館で開催されているゲートボールとシルバリーハビリ体操健康教室に通い汗を流しています。今年は珍しいことに、私と同じ誕生日に2番目のひ孫が生まれました。ここまで長生きできるのも家族のおかげです。とて

77歳まで教師を続け、現在では、自宅で書道教室を開き生徒を指導しています。自分でできることは自分で行い、食事や草刈り、野菜作りをしています。95歳まで車の運転をしていましたが、息子に心配されやめました。今は、パーティホールなどで開催している書道や水墨画などの展覧会に歩いて会場まで行っています。長生きの秘訣は、食事を欠かさないこと。長生きできるのも家族のおかげ、感謝しています。



漢詩作りが趣味



来年3月で100歳に
黒羽 宗一さん
(西三町)

77歳まで教師を続け、現在では、自宅で書道教室を開き生徒を指導しています。自分でできることは自分で行い、食事や草刈り、野菜作りをしています。95歳まで車の運転をしていましたが、息子に心配されやめました。今は、パーティホールなどで開催している書道や水墨画などの展覧会に歩いて会場まで行っています。長生きの秘訣は、食事を欠かさないこと。長生きできるのも家族のおかげ、感謝しています。

東関東吹奏楽コンクールで銅賞

9月20日、千葉市文化会館で行われた、第20回東関東吹奏楽コンクール中学B部門において、峰山中吹奏楽部が銅賞を受賞しました。

3年の山崎夏子部長は、「B部門は30人以下で自由曲を7分以内に演奏しなければならぬ」という規定があり、緊張しましたがみんなの気持ちを一つにまとめ演奏することができました」と話してくれました。



峰山中吹奏楽部の皆さん。自由曲「それぞれの愛のかたちは万華鏡のごとく移り変わる」を、感謝の心を添えて精一杯演奏しました

救急医療功労者を表彰

救急の日および救急医療週間に当たり、長きにわたり救急医療現場で活躍されている次の方々に対し、9月9日、消防本部において救急医療功労者表彰が行われました。

- 安掛陽子さん(西山堂病院)
- 寺門純一さん(川崎病院)
- 大内真奈美さん(大病病院)
- 菊池栄子さん(太田病院)
- 富山弘子さん(根本医院)
- 大森照子さん(大森医院)



後列左から大森さん、寺門さん、大内さん
前列左から菊池さん、富山さん、安掛さん

里美小・中学校で初めての運動会

9月13日、4月に小・中連携校として開校した里美小・中学校（會澤孝一校長）で初めての運動会「里美んピック」が行われました。秋晴れのなか、グラウンドでは、小学生と中学生の元気な声が響き、日ごろの練習の成果を十分に発揮、22種目の競技に力いっぱい臨んでいました。



小・中学生と一緒に クラス対抗リレー 赤白分かれて玉入れ

高倉地域づくりの会合同防災訓練

9月7日、高倉地区合同防災訓練が開催されました。この訓練は、地域住民の防災行動力の強化を図るとともに、防災知識の普及啓発、防災意識の高揚を図るため、高倉地域づくりの会地域部会が中心に企画立案し、自主防災会や消防団が連携して行われました。当日は地区内から約70人が参加し、情報連絡訓練、避難誘導訓練、応急活動訓練に取り組まれました。参加者は、災害に備えロープワークや心肺蘇生、消火訓練などの実技を真剣に行っていました。



心肺蘇生の実技

第8回市民討議会の報告書提出

9月19日、6月22日に「市合併10周年を迎えて」というテーマで行われた「第8回市民討議会」の報告書が、討議会に参加した市民の皆さんと常陸太田青年会議所のメンバーによって市長に手渡されました。参加者から出された意見をもとに常陸太田青年会議所がまとめた今回の報告書には、市との協働事業（案）として、まちづくりポータルサイトの開設や市の魅力を伝えるPRムービー作成のほか、市民誰もが常陸秋そばについて詳しくなる「市民総そば博士化」といった提案が盛り込まれています。



報告書が市長に手渡された

救急の日で救急フェアを開催

9月9日、JR常陸太田駅前広場において、救急の日に伴い、救急フェア（市消防本部主催）が開催されました。このイベントは、救急に対する正しい理解と救急車の適正利用について知っていただくためのものです。会場では、救急車の展示のほか、救急隊員や女性消防団員が心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の講習会などを行い、参加した皆さんは救急活動への理解を深めました。



心肺蘇生法の講習

救急救命士が説明

消防救助技術関東地区指導会に出場

関東地区の各消防職員が日ごろ鍛えた消防救助技術の成果を発表する「第43回消防救助技術関東地区指導会」が、7月31日に千葉市で開催されました。関東地区10都県から選ばれた約700人が技を競い、市消防本部からは、6月の県消防救助技術大会で3位のチームが出場。連続6回出場の経験を生かし優秀な成績を収め、8月に行われる第43回全国消防救助技術大会に出場予定でしたが、広島市の大規模土砂災害に伴い中止となりました。来年度も出場できるようにさらに訓練を重ねています。



出場した消防署の皆さん

市郷土資料館に所蔵されている貴重な資料を紹介

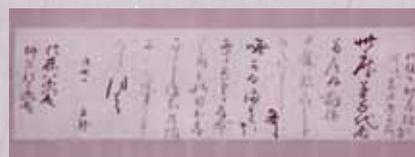
太田遺産

Vol.7

徳川光圀書状

今回は、水戸藩第二代藩主徳川光圀の書状を紹介します。

この書状は、元禄八年八月二十七日に家臣の佐藤八衛門と榊原新左衛門に宛てたものです。書状の内容は、光圀の孫に当たる菊千代が世継ぎに決定し、当時の將軍綱吉に拝謁できた喜びを記しています。菊千代とは三代藩主綱條の第三子で、貞享二年に生まれました。將軍綱吉の「吉」の字を賜って吉孚と称し、元禄十一年には綱吉の娘を正室に迎えました。元禄八年は、光圀は藩主の座を養子の綱條に譲って、西山荘で隠居中の身です。この書状からは、自分が生きていっているうちに孫が世継ぎと決まり、小躍りして筆舌に尽くしがたいほど喜びが光圀の様子が想像できます。しかし、吉孚は四代藩主の座に就くことは叶いませんでした。光圀が亡くなった九年後の宝永六年（一七〇九）、残念ながら二十五歳の若さで亡くなり、瑞龍山水戸徳川家の墓所に葬られました。藩主の座に就くことなく亡くなりましたが、吉孚の墓には本来は藩主とその正室にしか与えられない亀の台座（亀趺）が与えられ、水戸徳川家の御廟にも藩主と同じ扱いで位牌が置かれて



徳川光圀書状

います。水戸徳川家は、その二年後の正徳元年、高松藩三代藩主頼豊（光圀の実子頼常の養子）の長子軽麻呂を綱條の養嗣子として迎えて世継ぎとし、四代藩主宗堯となりました。後に宗堯は、吉孚の遺児であった美代を正室として迎え、吉孚の血筋を守るのです。

（参考）川崎勝平「菊千代麻呂のことども」

西山荘情報

西山荘の災害復旧事業が間もなく完了します。災害復旧事業は十二月末まで続きますが、十月いっぱいまで御殿を覆っていた仮囲いも撤去され、復旧した御殿が元の姿を現すことになりました。例年、十一月中旬から下旬にかけては紅葉も見ごろを迎えますので、この機会に訪れてみてはいかがでしょうか。

市郷土資料館（梅津会館）は、耐震工事のため現在閉館中です。11月中旬頃のリニューアルをお楽しみに。

問文化課（72 3201）

▶▶▶ 今月の朝市は10月19日日に市役所駐車場で開催します！ ◀◀◀

vol.19

朝イチnavi

永和工務店（内田町）

職人の技術と大胆なアイデア

普段は、工務店で家の建築やリフォームの仕事をしています。お客さんの顔が見える仕事が見たいと思いがいたと思い、4年前から出店しています。朝市では、仕事の合間に作った、まな板やおぼん、花瓶などを販売しています。おぼんは高齢者の方にも片手で持ち運べるように工夫を凝らし、また花瓶もちょっとしたインテリアに最適です。最近では、私が建築関係の仕事をしているため、朝市で家のちょっとしたリフォームや手すりの付け方などの相談を受けることが多くなりとてもうれしいです。ぜひ朝市へお越しください。



新鮮な農産物等で毎回好評の常陸太田朝市。魅力ある商品を発信する出店者の方々を紹介していきます。
問販売流通対策課（内線663）

JA常陸金砂の湯（上宮河内町）
限定の青大豆豆腐をどうぞ

朝市では、地元の契約農家から仕入れた青大豆や常陸秋そばを使った加工品を販売しています。特に、青大豆は、元々は枝豆用の品種で、うぐいすきな粉の原料などにも使われてきた大豆。黄大豆よりも火の通りが早いのが特徴。香り豆と呼ばれ香り高く、普通の大豆よりも脂身が少ない品種で注目を集めています。以前は、農協の直売所でも販売していましたが、青大豆の栽培がとて難しい朝市と上宮河内町の西金砂湯けむりの郷でしか味わうことができない一品ですので、ぜひ賞味ください。



朝市では住まいに関する相談を行いますのでお声かけください。



そばなどを常陸秋そばや常陸秋そばを販売しています

持方わくわく自然夢学校

8月24日、上高倉町の持方集落の魅力体験してもらおうと、親子の体験交流事業「持方わくわく自然夢学校2014」が開催されました。6年目になる今年は、オリエンテーリングで川遊びや自然体験をした後、地域おこし協力隊のアーティストが先生となりストーンペインティングを実施。拾った石に持方での体験を描きました。また魚のつかみ捕りやスイカ割り、流しそうめんなどのおもてなしを受け、親子で楽しい夏休みの思い出を作りました。



みんなで流しそうめんやスイカ割りをしたよ



持方の自然を満喫



魚やカニなどいなかかなあ？



川で拾ってきた石に思い出を描こう



カニを描いたよ

白いそばの花見会

9月13日、常陸秋そば発祥の地である赤土町で「白いそばの花見会」が行われました。集まった大勢の親子連れや地域の方々は白いそばの花を觀賞。竹のお箸作りや流しそうめんを楽しんだあと、地域おこし協力隊に教わりながらそばの花を使ったしおりやペンダント作りを体験しました。



そばの花を使ったしおり作り



そばの花をペンダントにしたよ



親子でお箸や器作りに挑戦



お箸と器ができました



何が流れてくるのかなあ？



流しそうそばに舌鼓

ちよつと寄り道

今月は 大里町 2

来迎院



大里地区には、^{らいこういん}来迎院という天台宗の寺院があります。通称「大里のあみださま」と呼ばれ、昔は行列ができるほどのたくさんの人で賑わっていたと聞いています。本尊の^{あみだによらいさま}阿弥陀如来坐像は、昭和40年2月に県の文化財に指定されました。もともとは、大洗町にある^{ふげんいん}普賢院の本尊として磯原村から運ばれてきたと伝えられています。現在は、住職がいない寺になっていますが、本堂、楼門も県指定文化財に指定されています。年中行事として1月に元日祭、3月は供養祭、6月は御田植祭、10月は収穫祭等を行っています。10月には、文化財集中曝涼があり、毎年多くの方が見学に訪れますので、この機会にぜひご覧ください。

来月は、大里町2の「里」つながりで、里川町さんをお願いします。



紹介者 大里町2 坏 誠さん

HITACHIOTA ARTIST IN RESIDENCE

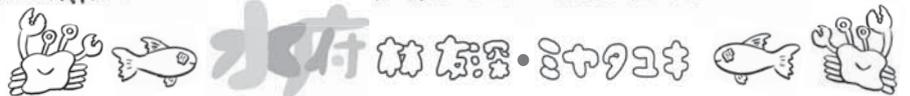
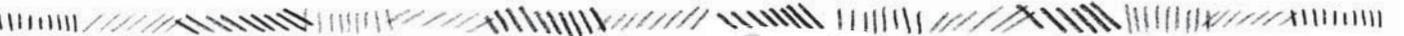
常陸太田アーティスト・イン・レジデンス



なる (里美地区) 林友深 (水府地区) ミヤタユキ (水府地区)



9月13日、赤土町で開催された「白いそばの花見会」に参加しました。UVレジン、プラ板を使ってそばの花を丸ごと閉じ込めたアクセサリー作りワークショップを行いました。形からそれぞれがイメージし、クレヨンで着色。小さな世界の中で素敵に表現されました。



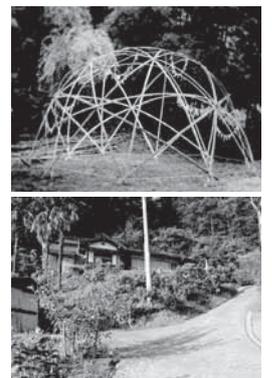
8月24日、林とミヤタは「持方わくわく 自然夢学校 2014」に参加しました！にほんの里100選にも選ばれている上高倉町の持方集落を舞台に、「五感で感じるオリエンテーション」を担当しました。生き物の先生達とたくさんの親子と一緒に、いつもとちょっと違った視点で山を散策し、パレット代わりに大きな葉っぱと絵を描くための石を拾いました。石の重さや肌触りを感じながら、それぞれが五感で受け取った持方の自然を描きました。体験した出来事を「描く」ことは、新鮮な感覚をそのままに、強く心に刻み付けます。創造力あふれる時間でした。



「ヒタチオオタ芸術会議」を開催します



アーティスト3人が、常陸太田市美術協会10周年記念展に参加させていただくことになりました。期間は10/13(月)~10/19(日)です。また、会期に合わせて展覧会の他にも作品を楽しめるイベント「ヒタチオオタ芸術会議」を開催します。10月で1周年を迎える常陸太田アーティストインレジデンス。地域の皆さんと一緒に創った作品を、常陸太田地区・水府地区・里美地区に展示します。ゲストアーティストもお呼びし、地域の皆さんとアーティストの交流会やワークショップも予定しています。ぜひ、遊びにきてください。地域×アート時間をお楽しみください。詳細については、全戸配布のチラシをご覧ください。



水府支所オープンアトリエ 10/13(月)~10/19(日)
里美地区展示 荒蒔邸 11/8(土)・9(日) カフェ同時開催



壁画制作や再生商品開発、パッケージデザイン、イベントへの参加等、市内各地で様々な活動をしています。市民の皆さんと関わりながら、芸術に特化した楽しく深みのある活動をしていきたいと思います。アーティストへのお問い合わせは、少子化・人口減少対策課まで
tel 0294-72-3111 (内線 314・346) fax 0294-72-3002 ホームページ: hitachiota-air.com FB ページ: facebook.com/air.hitachiota

地域おこし協力隊がゆく

地域おこし協力隊の最新情報は、ホームページ：<http://hssk-i.com/> F B ページ：<https://www.facebook.com/hokyoryokutai> で

『里美の可能性、里美んピック！』



協力隊は「地域に溶け込む」ことも活動の一つです。今回は里美小・中学校合同運動会（通称：里美んピック）に参加しました。今年度から合同のため、久々の大人数での運動会となりました。里美での生活も半年が経過、協力隊に声をかけてくれる子ども達も多くいました。小・中学校の垣根を越えて助け合う姿や、周りが必死に応援している姿は、里美の強いつながりを感じました。

子どもたちの頑張る姿を見て、協力隊としてできることは何なのか考えさせられました。将来、子どもたちが里美に残るにしても離れるにしても、里美で育ったことを誇りに思ってもらえる活動をしていきたいと思いました。

若手人材育成講座で水府をPR



9月20日、茨城県が主催する「若手人材育成講座」の受講者の方などに水府を案内しました。この講座は、地域おこしを指導できる人材を県が認定するもので、県内外から集まった受講者が水府地域の魅力と課題を現地視察し、どんな地域おこしができるかを提案してもらいます。今回は 持方集落、竜神大吊橋とバンジージャンプ、葉たばこ農家（木村一郎さん宅）を紹介しました。受講者には近隣の常陸大宮の方もいましたが「水府地域の新鮮な発見がたくさんあり最高でした」と話していました。このような機会は、水府地域の魅力を伝える機会でもあり、地域おこしをしたいという志の高い受講者との接点にもなり、私個人もモチベーションが高まる有意義な時間でした。

浅川をきれいにする会協力「ふるさと探検隊」実施



8月21日、浅川をきれいに美しくする会の協力により、「ふるさと探検隊」が行われました。ひたちなか市の子どもたち約40人が訪れ、かなさ笑楽校付近の浅川の堰で生物の調査・水質検査・川掃除等を実施。かなさ笑楽校では竹の器と箸作りをして、竹の流しそうめんや竹はんごうを行い、地域の方々と交流を深めました。協力隊は企画の段階から関わらせていただき、会の皆さんと「子どもたちが喜び、思い出に残り、また来たいと思えるようなこと」を念頭に企画内容を考えました。

第4回市議会定例会

第4回市議会定例会が9月4日から24日まで開かれました。平成25年度一般会計決算ほか、7特別会計・2公営企業会計決算を認定。また、条例の制定、補正予算などの議案が提出され、いずれも原案どおり可決・同意されました。

【報告】

平成25年度決算に基づく健全化判断比率：平成25年度決算では、本市は実質収支が黒字であり資金不足がないため、健全化判断比率は早期健全化基準を下回っており、健全な財政として報告
平成25年度決算に基づく資金不足比率：平成25年度決算では、各特別会計（企業会計含む）で実質収支が黒字であり、資金不足比率の数値は発生していないため、健全な財政として報告

【条例の制定・廃止】

市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例（制定）
市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例（制定）
市保育所における保育に関する条例（廃止）：「子ども・子育て支援法及び就学

前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」の施行に伴い制定・廃止
市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例（制定）：「子ども・子育て支援法」の施行に伴い制定

【条例の全部改正・廃止】

市郷土資料館の設置及び管理に関する条例（改正）
梅津会館設置及び管理に関する条例（廃止）：博

物館法の規定に基づき郷土資料館を設置し、本市の歴史と文化を広く展示・公開するため改正・廃止

【条例の一部改正】

市行政組織条例及び市医療福祉費支給に関する条例：「次代の社会を担う子ども」の健全な育成を図るための次世代育成支援対策推進法等の一部を改正する法律」の一部施行に伴う改正
市火災予防条例：「消防法施行令の一部を改正する政令」の一部施行に伴う改正

【市有財産の処分】

旧佐都小学校跡地：土地と建物（体育館）を（株）菊池精機に売却

【契約の締結】

水郡線谷河原・常陸太田間谷河原踏切歩道設置工事委託契約：随意契約により東日本旅客鉄道（株）と1億7680万円で締結

【規約の変更】

茨城消防救急無線・指令センター運営協議会規約：「地方自治法の一部を改正する法律」の施行に伴う変更

【市道路線の廃止】

道路現況調査、幹線再編成等に伴う2822路線

【市道路線の変更】

道路現況調査、道路整備等に伴う515路線

【市道路線の認定】

道路整備、県道移管等に伴う165路線

【平成25年度決算認定】

一般会計、特別会計、公営企業会計：詳細は次号に掲載

【平成26年度補正予算】

一般会計（第5号）：歳計剰余金法定積立金等4億6524万4千円を追加
国民健康保険特別会計（第1号）：歳計剰余金法定積立金など3億2874万9千円を追加



【人事案件】

後期高齢者医療特別会計（第1号）：127万3千円を追加
介護保険特別会計（第1号）：2894万6千円を追加
下水道事業特別会計（第1号）：924万4千円を追加
水道事業会計（第1号）：1749万9千円を減額

【議員提案】

市固定資産評価審査委員会委員の選任：根本洋治氏（西河内下町）の選任に同意
平成26年産米の大幅な価格下落に対する緊急対策を求める意見書の提出：米の価格下落に対する緊急対策を行うよう政府に要望
教育予算の拡充を求める意見書の提出：少人数学級推進、教育水準の維持向上等のため、予算の確保・充実に政府に要望

慢性腎臓病

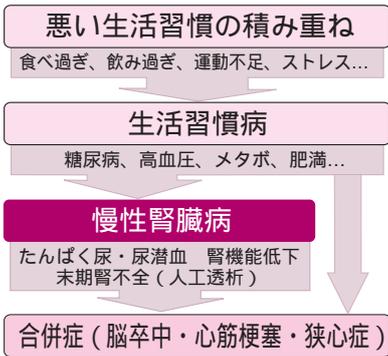
〜 特定健診を受けよう 〜

慢性腎臓病とは？

腎臓は、血液中の老廃物を取り除いたり、体内の水分量を調整するなど、生命活動に欠かせない大切な役割を担っています。この働きが徐々に悪くなり、十分に果たせなくなってしまうのが「慢性腎臓病」です。「慢性腎臓病」は病名ではなく、さまざまな腎臓病の総称をいいます。

原因と自覚症状は？

原因はさまざまですが、主に運動不足、喫煙、飲酒、ス



あなたの腎臓は大丈夫？

腎臓の健康をチェック

- 尿検査で異常を発見されたことがある
- 尿の色が変だと感じたことがある
- 尿が泡立つ
- 排尿の回数が増え、夜中に何度もトイレに行く
- 息切れがする
- たばこを吸う
- メタボリックシンドロームである
- 体重が異常に増えた
- 血糖値や血圧が高めである
- 疲れやすい
- むくみを感じる
- 塩分の多い食事が好きだ
- 家族に腎臓病の人がいる

チェック項目が多いほど要注意！
今すぐ生活習慣の見直しと改善を！！

トレスなどの生活習慣が大きく関係しています。こうした悪い生活習慣を積み重ね、高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病やメタボリックシンドロームになると、急速な腎機能の低下を招きます。

初期の段階では自覚症状が現れず、気づいたときには病気が進行しているケースが多いため、早期に発見し、治療することが重要です。

予防のためのポイントは？

- 生活リズムを整える** 腎機能は、夜には低下します。早めに休み、腎臓の負担を軽くしましょう。
- 排尿を我慢しない** 排尿を我慢すると老廃物が膀胱にたまって細菌が繁殖し、膀胱炎や腎盂腎炎の原因になります。
- 感染症に注意** 感染症は腎臓に負担をかけます。手洗

い、うがい、マスクなどで感染症を予防しましょう。

塩分をとり過ぎない 塩分の過剰摂取は高血圧を招き、腎臓に負担を与え、腎機能を低下させます。

必要な薬以外は服用しない 薬を飲み過ぎると腎臓のろ過機能が低下します。薬は必要なものだけにしましょう。

十分な睡眠・休養を 過労は腎臓の大敵。ストレスはこまめに解消し、無理せずに十分な睡眠をとりましょう。

たんばく質のとり過ぎに注意 たんばく質はとり過ぎると腎臓に負担をかけます。

水分は十分に 高齢になると、のどの渇きを感じにくくなるので、こまめに水分を補給しましょう。

検査結果のチェック

慢性腎臓病の発見の手掛かりは特定健診等で実施される尿検査と血液検査です。

腎臓病の疑いがあると判定された場合にはできるだけ早く医療機関を受診しましょう。

『洪水・土砂災害ハザードマップ』をい活用ください

近年、全国において大規模な洪水・土砂災害が発生しています。もしもの時に備え、『洪水・土砂災害ハザードマップ』で危険箇所や避難所を確認しましょう。市内の危険箇所は、県内で最も多い739箇所。現在、県の調査に基づきハザードマップの改訂更新作業を行っており、今年度は、金砂郷地区のハザードマップを発行する予定です。他の地区においても調査が済み次第発行していきます。

問防対策課（内線352）



洪水・土砂災害ハザードマップ

洪水・土砂災害ハザードマップとは

市では、平成19年度から、洪水・土砂災害ハザードマップを作成、各世帯に配布しました。洪水・土砂災害ハザードマップは、皆さんがお住まいの地域において、洪水によってどこがどの程度浸水するおそれがあるか、どこが土砂災害の発生するおそれがあるかなどを示したものです。



土砂災害ハザードマップ

浸水想定区域とは

浸水想定区域は、河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域と浸水の深さを示したものです。

なお、想定した降雨を超える雨が降った場合や、支川内水（河川に排水できずに氾濫した水）等の影響による洪水が起こった場合は考慮していませんのでご了承ください。

土砂災害（特別）警戒区域とは

土砂災害警戒区域は、土砂災害のおそれがある区域で、住民の生命または身体に危害が生じるおそれのある区域です。

土砂災害特別警戒区域は、土砂災害警戒区域のうち建築物に破損が生じ、住民の生命・身体に著しい危険が生じるおそれのある区域です。

局地的豪雨に注意しましょう

近年、異常気象により短時間に局地的に大雨が降る「局地的豪雨」が多発し、住宅浸水や土砂災害などの深刻な被害をもたらしています。最新の気象状況を確認するとともに周囲の状況の変化に注意を払いましょう。

ハザードマップの閲覧などについて

ハザードマップは、市のホームページ（<http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/page/page001496.html>）に掲載しています。

また、新たな危険箇所などが指定された際には、改訂版の作成・配布を行う予定です。



洪水・土砂災害ハザードマップの使い方

自分の家の位置を確認してください

ハザードマップには、想定される浸水深、土砂災害について表示しています。自分が住んでいる場所に、どのような水害の危険、土砂災害の危険があるかを確認してください。

避難場所を確認してください

マップで自分の家から近い避難場所を確認しておきましょう。また、避難場所は浸水しなかなどを確認しましょう。親戚や友人宅、2階など建築物の安全な場所への移動も考えましょう。

各家庭で話し合ひましょう

我が家の避難場所、家族の集合場所、避難時の緊急連絡先、非常持ち出し品の置き場所を確認し、各家庭で災害時に、どの

よう行動するかを話し合ひましょう。

避難ルートを考えてみましょう

実際に避難場所まで歩いてみて、安全で避難しやすい経路を確認しておきましょう。夜道でも安全に避難できるように目印のある道路を選びましょう。

メディアを使って気象情報・避難情報を確認してください

台風や大雨のときは、テレビやラジオなどの気象情報に注意しましょう。

ハザードマップを貼ってください

いざというときに備え、避難場所までの経路や、家族の連絡先などを書き込んで、見やすい場所に貼っておきましょう。

平成27年度から 子ども・子育て支援新制度が始まります

「子ども・子育て関連3法」の成立を受けて、平成27年4月から、幼児期の教育・保育や子育て支援の充実を図ることを目的とした「子ども・子育て支援新制度」が始まります。 問子ども福祉課(内線145・146)

新制度で変わる主なポイント

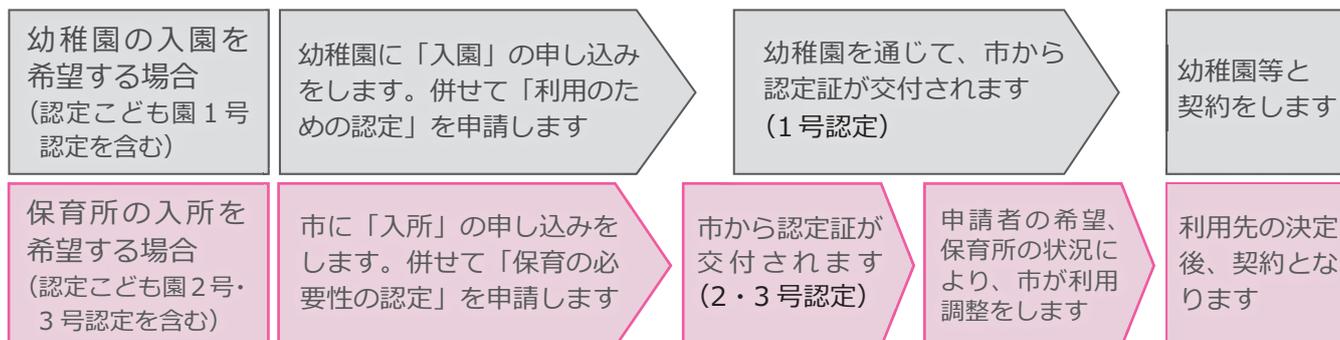
1 幼稚園や保育所等を利用する際の、手続きが変わります

幼稚園や保育所などを利用する際には、「認定」を受けていただきます。現在在園中で、来年度も継続して利用するお子さんの場合も、同様に手続きが必要です。

認定区分	対象	利用対象施設
1号認定	満3歳以上で、保育を必要としない子ども	幼稚園、認定こども園
2号認定	満3歳以上で、保育が必要な子ども	保育所、認定こども園
3号認定	満3歳未満で、保育が必要な子ども	保育所、認定こども園など



【施設利用の流れ】 ※これまでと時期や流れが大きく異なるものではありません



2 保育の対象がこれまでより広がります

保育を必要とみなす認定(2号・3号認定)を受ける事由に、「保護者が求職活動中・就学中の場合」、「虐待やDVを受けているまたは再び受けるおそれがある場合」、「育休中の継続利用が必要な場合」等が追加されます。

3 保護者の就労時間に応じて保育時間が変わります

保護者の就労時間がフルタイムかパートタイムかに応じて、保育所の利用時間が変わります。保護者がフルタイム就労の場合は保育標準時間(保育時間11時間/日)、保護者がパートタイム就労の場合は、保育短時間(保育時間8時間/日)となります。

～これらのほかにも、放課後児童クラブなど子育て支援事業の一層の充実を目指していきます～

★園児の募集について★ 「ひたちおたお知らせ版11月10日号」において、平成27年度幼稚園児、保育園児募集の案内を掲載します。

里美かかし祭

とき 10月25日(土) 11月30日(日)

ところ 里美ふれあい館イベント広場



農業のシンボル・田の守り神として親しまれてきた手作り「かかし」のコンテスト。約1カ月間展示され、多くの人でにぎわいます。

さとみ秋の味覚祭

とき 11月1日(土)・2日(日)

ところ 里美ふれあい館イベント広場



特産物即売会や干人鍋コーナー、芸能発表会など、里美地区の魅力が満載のイベントが多数用意されています。

市合併10周年記念事業
常陸秋そばフェスティバル里山フェア

とき

11月8日(土)・9日(日)

午前10時～午後3時

ところ 山吹運動公園



常陸秋そば食べ歩きコーナーや市観光物産協会会員等による飲食・物販コーナー

ナー、農産物等特産品直売コーナーなど秋の味覚を満喫することが出来ます。

JR常陸太田駅前や各臨時駐車場からシャトルバスを運行(無料)



竜神峡紅葉まつり

とき 11月1日(土) 11月30日(日)

午前8時30分～午後5時

ところ 竜神大吊橋周辺

絶景の紅葉の大パノラマと常陸秋そばの新そば、秋の味覚満喫のイベント。また、11月13日(県民の日)は渡橋料が無料になります。

秋のまつりシーズン到来!
みんなで行こう!
秋のおまつり

里美カントリーミュージックフェスティバル・里美新そば祭

とき 11月8日(土)・9日(日)

ところ 里美ふれあい館イベント広場



県内外のバンドがアメリカン・ブルージェラス・カントリーを中心に軽快で陽気な音楽をお届けします。また、手打ちそばの実演・販売を行います。



問市観光物産協会 72-8194
市観光案内センター 73-1700

第28回 都々逸全国大会

とき

11月15日(土)午前9時30分開演

ところ

生涯学習センターふれあいホール(入場無料)

常陸太田市に深い関わりを持つ都々逸(とどろき逸)は、確立された都々逸を、文化遺産として保存・普及するため、都々逸全国大会を開催します。唄の部門 課題曲「磯部たんぼのばらばら松は風も吹かぬに気がもめる」と自由曲

作詞の部 一般・少年の部に分かれ、宿題句(お題「孝」「女」と自由句) その他 ゲスト 女流講師 師一龍斎貞弥



問文化課 (72 3201)

新たに民生委員・児童委員が委嘱されました

欠員となっていました佐竹南台担当の民生委員・児童委員が、9月1日付けで厚生労働大臣および県知事から委嘱されました。なお、今回の委嘱に伴い、佐竹南台担当民生委員・児童委員の担当地域は次のとおりとなります。

担当地域

佐竹南台(西) 担当 後

藤玲子氏(新任)

佐竹南台(東) 担当 高

木喜和氏

問 社会福祉課社会福祉係(

内線141)

スポーツフランチ

(敬称略・丸数字は順位)

第58回市近郊中学校卓球大会

「8月10日/山吹運動公園体育

館」 男子 塩原範大(瑞竜ク

ラブ) 菊池隼登(東海中)

高星圭吾(里美中) 鈴木力也

(瑞竜クラブ) 女子 佐藤幸

美(美和中) 飯田実来(峰山

中) 大沼円香(勝田一中)

鈴木七海(台原中)

第56回市青少年防犯柔剣道大会「8月30日/水府海洋センター」

【柔道団体】 小学生 金砂

郷柔道スポーツ少年団 水府柔

道スポーツ少年団

【柔道個人】 小学2年以下

関秀仁(金砂郷) 鯉沼梨

玖(大子) 鈴木菜乃(大子)

神長夕輝(水府) 小学3・

4年男子 古川翼(水府)

関佑仁(金砂郷) 牛木公星

(大子) 佐藤淳平(金砂郷)

小学5・6年男子 小沼宏

多(金砂郷) 矢吹岳大(金

砂郷) 平塚龍生(太田)

野田蓮太(金砂郷) 小学

3・4年女子 吉井静香(金

砂郷) 根本莉央(水府)

小学5・6年女子 大高真実

(大子) 吉井結香(金砂郷)

中学男子 田村凜太郎(金

砂郷) 増子陸斗(水府)

小森雄貴(水府)

【剣道団体】 小学生の部 里

神館A 里神館B 里神館C

里神館D 中学生の部 里美中

里神館 南中 水府中A

【剣道個人】 小学低学年 板

谷颯士(小里) 高島亜湖(里

神館) 阿部季理(里神館)

大橋拓真(里神館) 小学高学

年 西野太基(里神館) 興野

笑里(里神館) 岡崎翔汰(里

神館) 石井朝陽(里神館)

中学男子 須藤晴貴(里神館)

山形尚矢(里美中) 春山勇

(峰山中) 井上裕太(水府中)

中学女子 五島佑佳(里神

館) 杉本佳世(太田中) 中

嶋唯(太田中) 川俣陽菜(久

米剣)

第31回市民テニス大会シング

ルス大会「9月14日/山吹運動

公園テニスコート」

男子 弓野佳介(市体協テニ

ス) 檜山次男(町屋町) 川

崎健一(三才町) 根本拓美(松

平町) 女子 島根嘉子(木崎

一町) 五十嵐夕莉(太田一高)

小橋舞(佐竹高) 根本菜月

(太田一高)

となりのまちから

【北茨城市】

第26回雨情の里港まつり

北茨城の秋の一大イベント「雨情の里港まつり」を開催。地元産の海産物、農産物の販売やバザー、新鮮な海の幸・山の幸が味わえ、一日中お楽しみいただけます。

とき 11月2日 午前9

時

ところ 大津漁港

その他 駐車場に限りがあるため、ご来場にはJR磯原駅・大津港駅、市役所からの無料シャトルバスをご利用ください。

問 雨情の里港まつり実行委員会(北茨城市商工会 0293-42-2511)

ご支援、ありがとうございます。

ふるさと常陸太田「8月26日〜9月25日受入分」

ふるさと納税により、寄附をいただいた方です。

川又一雄様(宮城県仙台市) 10万円(指定なし) / 木村

三三三様(東京都墨田区) 3万円(指定なし) / 匿名の方

(土浦市) 2万円(地域の元気づくり) / 匿名の方(東

京都江東区) 1万円(自然を活かしたまちづくり) / 小

野義久様(水戸市) 5千円(指定なし)

い 世矢地区合同敬老会 つまでも長生きを

9月15日、世矢地区で世矢中・市社会福祉協議会が協力し、**世矢地区合同敬老会**が行われました。会場になった世矢小体育館には、75歳以上のお年寄り170人が出席。式典では、93歳になられた方の表彰や世矢小・中学校の児童・生徒からお祝いのことばがありました。また、カラオケや日本舞踊なども行われ、笑顔がいっぱいの心温まる敬老会となりました。



児童によるお祝いのことば



敬老会に170人が出席

県 谷河原町高砂会 知事賞の花壇でお花見

8月28日、**谷河原町高砂会**（篠原勝幸会長）主催による花壇観賞会が行われ、時折小雨が降る天気でしたが、会員23人がきれいに咲いたお花を談笑しながら鑑賞。この花壇は、昨年度県知事賞に輝いたもので、今年度を含む4年間のモデル地区指定となっています。



県知事賞の花壇で鑑賞



谷河原町高砂会の皆さん

子 子育て応援フェア 子どもの発育発達と運動

9月6日、パルティホールで**子育て応援フェア**が開催されました。^{にがうりいっせい} 苦瓜一斉氏を講師に迎え、子どもの発育発達と運動のセミナーを実施。参加した親子は、脳と体の成長過程において最も重要な時期など、×ゲームや後出しじゃんけんゲームをしたりして体を動かしながら楽しく学びました。



じょうづるさんの撮影会も行われた



会場での〇×ゲーム

梨 常陸太田ファーム&キッチン のオリジナル創作料理

8月27日から9月15日まで、市の農業者と市内の料理人達がタッグを組んで新しいメニューに挑む、**常陸太田ファーム&キッチン**が開催されました。今回は、「梨」をテーマに市内10店舗が趣向を凝らした料理やスイーツを販売。梨のみずみずしさとしゃりとした食感が、料理人たちの手により新たな食材として生まれ変わりました。



開催に当たり事前に試食会



梨とチキンを使用した丼

毎月1日は交通安全の日 事故なし（梨）キャンペーン

9月1日、国道349号金井町東交差点で、**交通事故なしキャンペーン**が行われました。キャンペーンは、交通安全の日（毎月1日）に、市の特産品である梨のPRと併せて、交通事故撲滅の願いを込め毎年実施。用意した梨500個は、JA常陸・常陸太田梨部会から無償提供されたもの。太田地区交通安全協会や交通安全に関する団体、太田一高の生徒の皆さんが道行くドライバーに安全運転を呼びかけながら、梨とチラシを配布しました。

安全運転をお願いします



か 立教女学院小学校（東京都杉並区） なさ笑楽校で稲刈り体験

9月17日・18日、満開のそばの花咲くなか、東京都杉並区の**立教女学院小学校の児童の皆さん**がかなさ笑楽校を訪れ、5月に自分たちが田植した田んぼで稲刈り体験をしました。児童の皆さんは、地元農家の指導員さんから鎌やバインダーの使い方を教わりながら作業をしていました。



稲刈り体験



おだげに挑戦

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見どころをお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。意外と知られていない名所や素晴らしい自然を巡りながら、皆さんも歩いてみませんか。

ひたちおおた **てくてく** ウォーク **婁**

常陸太田 文化課エコミュージアム推進室 72-3201

中染町ハイキングコース【前編】

距離：約 5km 所要時間：約 2 時間

中染町周辺はその昔、地元の武士“三染佐竹十八騎”の活躍で、税を免除されたことから租免村と呼ばれていました。後に染村となり、西染・中染・東染に分かれたといわれています。地域の皆さんが手厚く守っている「鉄造（鑄造）阿弥陀如来立像」は、今年 8 月に国指定重要文化財となりました。鉄でできた仏さまは珍しく、県内の仏像では 92 年ぶりに国指定。毎年 10 月第 3 土・日曜日に開催される「指定文化財集中曝涼」で公開されます。

染川のせせらぎを聞きながら、歴史豊かな中染町をゆったりと歩いてみてください。

金精さま

阿弥陀堂境内に祭られる子孫繁栄や安産の神。石でできていて縄文時代のものとみられ、学術的にも貴重な資料

素鷲神社（天皇さま）

急傾斜の山道（歩行注意）を登ると子どもみこしを祭ったお堂がある

鉄造 阿弥陀如来立像

像高 164.2 cm のほぼ等身大の鉄仏。その温かみのある穏やかな顔と整った姿勢が際立つ。背面には造像に携わった人々の名前が刻まれている

地蔵尊と石仏群

地元では昔から子宝・子安として知られ大切にされている。お地蔵さまが小さな祠の中に祭られている

金精さま

鉄造阿弥陀如来立像

スタート・ゴール

中染公民館

中染合戦跡（大越）

中染合戦跡（大越）

元治元年（1864）の天狗党と諸生党の騒乱の舞台。中染町大越付近で戦火を交え、諸生党が大砲を持ち込み勝利したと伝えられている

馬力神

染川べりに立つ石塔群。牛馬供養塔としての馬力神が多くみられる

田楽場

西金砂神社小祭礼において田楽を奉納する場所。6年に1度、未年と丑年に当たる年に行われ、次回は来年3月末の予定

今月は「のぞみ幼稚園」で～す(^0^)/



年長さん
(ひまわり組・たんぽぽ組)

みどりのあき!

毎日クラスで歌っている「くだもの列車」をイメージして、自分の好きな「くり・りんご・かき」を作りました。たくさんのくだものに乗せて実りの秋へ出発です。



旬彩レシピ★7

常陸太田の「旬」を感じるレシピを紹介!



今月は 栗の渋皮煮

材料

- 栗・・・30個(750g)
- 砂糖・・・500g
- 重曹(ベーキングパウダー)・・・小さじ1

レシピ

栗は鬼皮を柔らかくするため、そのまま熱湯につけて少し経ったらお湯を捨てる。

鬼皮を、中の渋皮を傷つけないようにむく(専用の器機か包丁でも可)。おしりの部分からむきやすい。全部むききらなくてもOK。

鍋に 栗とかぶるくらいの水を入れ、強火にかける。沸騰した状態で灰汁抜きのため重曹を入れ、全体をよく混ぜる。水の色が透き通るまで何度も水を換え、強火で煮る。その間に残った鬼皮やおしりの部分の皮を取る。

水が透き通ってきたら砂糖を3回以上に分けて入れ、水が3分の2くらいになるまで中火で煮詰める。

砂糖を一気に入れると栗が固くなるので注意。保存は、汁ごと冷蔵または冷凍で。

じっくり煮詰めて作る渋皮煮は、秋を感じる自然の一品。山から拾ってきた栗で、おかあさんたちが毎年欠かさず作る。



瑞竜中学校

生徒数307人



校訓のもとに伝統が息づくチーム瑞竜



高くあれ

夢の実現への
ビジョン

豊かなれ

生徒と教師の結集力

グラウンドデザ
イン「瑞竜中学
校夢プラン」を
教師と生徒が共
に考え作成し、生徒一人一人が「私
のビジョン」として「夢プラン」
を具体化することで、夢の実現に
向けて取り組んでいます。



問題解決に向けて



関東・全国大会での活躍

誇りあれ

新たな伝説に向けて

昨年、創立50周年を祝い、今年、51年目を迎え新たな一歩を歩み始めました。特に、陸上競技においては、関東大会、全国大会に出場し、素晴らしい成果を挙げ、全国に瑞竜中学校の名をとどろかせました。

本校の二
大行事で
ある「体
育祭」、「瑞
雲祭」では、
生徒の発想
や爆発的な
エネルギー
と教師の熱
意が結集し
て、学校・
保護者・地
域が一体と
なる感動的
な活動をつ
くっています。



チーム瑞竜が一つになる瑞中円陣



体育祭での1コマ

部活がんばります

太田中 サッカー一部



県大会出場が目標

部員数2年生21人、1年生12人
キャプテン 堀江夏樹さん「人
数が多いのでコミュニケーション
を大切に、全員で声を
出すようにしています」
顧問 濱田一貴先生「サッカー
はチームスポーツ。お互いを
リスペクトする気持ちや心配
りが大切です」



世矢中 サッカー一部



県北大会出場を目指す

部員数2年生8人、1年生5人
キャプテン 高橋智稀さん「仲
間がうまくなれるよう、声を
かけたりサポートしたりする
ことを心がけています」
顧問 菊池由彦先生「サッカー
を生涯続けていけるよう、楽
しさを味わってほしいですね」



写真を募集しています！

おめでとう！ はじめての誕生日



元気に
すくすく

10月で1歳です！



あおい
新島蒼生くん
10月1日(新宿町)



るきな
森田瑠月那ちゃん
10月2日(新宿町)



ゆいと
安唯斗くん
10月2日(松栄町)



はるの
浜村遥乃ちゃん
10月6日(真弓町)



ひまり
豊田彩葵ちゃん
10月7日(折橋町)



りく
木村睦くん
10月9日(小妻町)



ゆうせい
山本悠靖くん
10月10日(磯部町)



あきね
金田陽茜ちゃん
10月13日(宮本町)



しゅんすけ
後藤駿介くん
10月14日(幡町)



まみや
堆真実也くん
10月15日(竹合町)



れいか
大森麗花ちゃん
10月16日(天下野町)



かたで
細谷楓くん
10月21日(木崎二町)



ゆい
富田結衣ちゃん
10月21日(上利員町)



あおい
飯塚葵ちゃん
10月22日(木崎一町)



かえで
飯塚楓ちゃん
10月22日(木崎一町)



ゆうと
須貝悠斗くん
10月24日(山下町)



ゆうま
大和田悠真くん
10月26日(金井町)



みなと
朝倉湊斗くん
10月27日(幡町)



ゆうた
緑川悠太くん
10月29日(大森町)

お子さんの満1歳の記念に写真を掲載してみませんか。掲載希望の方は、任意の用紙に必要な事項を記入し、写真を添えてお申し込みください。

必要事項 お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・住所、応募者(保護者)の氏名・電話番号
その他 メールの場合は写真データを添付してください(JPEG形式で3MB以内)。応募された写真は返却しませんのでご了承ください。

問情報政策課広報広聴係(〒313-8611 常陸太田市金井町3690 / メールアドレス joho2@city.hitachiota.lg.jp / 内線303・304)

携帯電話のバーコードリーダーをお使いになり、右のQRコードを読み取ると、メールアドレスを表示することができます。



対象 市内に住所を有する平成25年12月生まれのお子さん(12月号掲載分)
応募締切 11月5日水

表紙によせて

かなさ笑楽校で立教女学院小学校の児童が農業体験(P20参照)。稲刈りなどをしながら農家の方と交流を深め、良い思い出となったことでしょう。西山研修所や里美ふれあい館でも、さまざまな体験メニューを揃えていますので、どうぞご利用ください。

発行 常陸太田市 / 編集 情報政策課

〒313-8611 常陸太田市金井町3690 72-3111(内線303・304) Fax72-3002

* 広報ひたちおおたは市のホームページでもご覧になれます URL <http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/>



つながる思い 果てない未来

この広報紙は再生紙を使用しています